

## 最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 2 月 15 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっておりますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくても、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているかとか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用されてください。

尚、有料会員様になるためのページは以下をご参考にしてください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

### ■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン=陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。一方、終値が同ラインの下方で引けると、調整の反落局面に入りやすくなる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。

4時間足スーパーボリンジャーでは、目先、レンジ相場と判断。カウンタートレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

4時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯継続中。

## ■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が $-1\sigma$ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。一方、終値が同ラインの上方で引けると、レンジ相場に戻る可能性が高まる点に注意したい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中

売りシグナルの逆行パターンの買いサインも点灯継続中。

4時間足スーパーボリンジャーでは、遅行スパンが陰転するかぎり、基調として下落トレンドと判断。尚、目先、レンジ相場の地合いを強めているとも読める。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

## ■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、レンジ相場と判断でき、センターラインと-2σラインの間をコアとするレンジ相場と判断。カウントレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。尚、買いシグナルが点灯継続中となっているが、終値がゾーンに絡んでいることから、引き続き、判断は中立となる。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、目先、レンジ相場と判断。カウントレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。もっとも、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2σラインに到達した後反落している点に注目。

## ■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、 $+2\sigma$ ラインと $-1\sigma$ ラインの間でのレンジ相場と判断。カウンタートレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。尚、買いシグナルが点灯継続する中、終値がゾーンに絡んでいることから、引き続き、判断は中立となる。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、遅行スパンが陽転するかぎり、基調としての上昇トレンドと判断。

4 時間足スパンモデルにて、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。一方、売りシグナルが点灯しているが、終値の位置がゾーンに絡んでいることから、判断は中立と読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、 $+2\sigma$ ラインと $-2\sigma$ ラインの間でのレンジ相場と判断。陽転し

ている遅行スパンがローソク足に接触していること、 $-2\sigma$ ラインに接触していることから、一旦は押し目買いのチャンスを経て反発したと読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。もっとも、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである $-2\sigma$ ラインに到達した後、反発している。

また、赤色スパン陰転時の猶予期間中に付けた安値がサポートとして効いている。

4時間足スーパーボリンジャーでは、レンジ相場と判断。カウンタートレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

4時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。